

農業の活性化対策について



質問者
古谷 星工人 議員



農産物の価格低迷、有害鳥獣被害、高齢化、後継者不足等により農地は荒廃化が加速し、放置すれば農地への復旧が困難になることが考えられます。そこで次のことについてお伺いいたします。

質 荒廃農地から作付け可能な農地にするための支援策などの諸制度について

答 農地バンクが取組む「遊休農地解消緊急対策事業」は、農地バンクに10年以上の無償使用貸借で貸し出しをする場合で、草刈りや伐根などの作業を委託することで補助がされる。

また、町では令和5年度から新規事業として「新規就農者等担い手支援補助金」を創設した。

荒廃地を復元するためには重機の利用が必要と判断された農地に適用するもので100㎡当たりで補助金を交付する。

質 荒廃農地化を防ぐための取組について

A



農地の有効活用を進める

回答（町長）

答 急速に進む高齢化や後継者不足・担い手不足などを要因とし課題になっている。国では「地域計画」の作成が法定化され策定作業を進めている。

地域計画により、10年

後の松田町の農地のあり方について農業委員会を中心に、農地の有効活用と耕作放棄地の解消に取組む。

質 農林水産物を利用した特産品の開発推進について

答 「特産品開発補助金」を活用し地元農林水産物の加工または製造された方に支援策を展開してきた。開発された特産品は「松田ブランド」として、ふるさと納税の返礼品にもなっている。補助制度の見直しなどに着手し新たな町の特産品の開発推進を目指す。



松田ブランド認定品「さくら鱈の燻製」

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。

議案審議結果一覧

第1回定例会（3月議会）

○…賛成 ●…反対 可…可決 趣…趣旨採択 同…同意

議案等番号	議案等	議員名(議席順)	審議結果	北村	武尾	吉田	中津川	秋田谷	古谷	田代	井上	南雲	飯田	寺嶋
				和士	哲治	功	定雄	光彦	星工人	実	栄一	まさ子	一	正
議案3	松田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●
議案4	松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案5	松田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案6	松田町介護保険条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案7	松田町指定地域密着型サービスの事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○
議案8	松田町指定地域密着型介護予防サービスの事業者の指定並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		可	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○

※ 平野由里子議長は採決には加わらない。また、議案3から議案8は平野議長が体調不良のため本会議を欠席したため、南雲まさ子副議長が議長の職を務めたため採決には加わらなかった。